

ほうすう

鳳雛だより

河内町立かわち学園

2025/2/3 発行 第9号

茨城県稲敷郡河内町長竿5456番地1

TEL 0297-84-6233 FAX 0297-84-5377



児童生徒の安全確保 ～登下校等における地域での見守り～

【かわち学園サポーター（児童生徒の見守り）】

本校では、令和5年2月に、児童生徒の安全確保を一層図るため、「ながら見守り」と称して、保護者及び地域の皆様にご協力の案内をさせていただいています。「ながら見守り」とは、「できる日に できる時間に できる方法（庭仕事や朝晩の散歩など何かをしながら）」で、児童生徒を見守っていただくということです。

今回改めて保護者や地域の皆様にご協力依頼をさせていただきます。ご協力いただける方には、かわち学園サポーター名の入ったバッジやタスキを配付いたします。それを付けていただくと、児童生徒もかわち学園サポーターの方であることや見守ってくださっているということがわかり、安心できると思います。申込み方法等につきましては、本日配付の「かわち学園サポーター（児童生徒の見守り）の募集について」をご覧ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

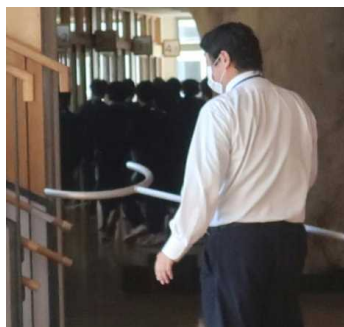
【こどもを守る110番の家】

「こどもを守る110番の家」とは、ボランティア活動の一種で、子供たちが知らない人から「声かけ」、「痴漢」、「つきまとい」などの被害を受けたときや受けそうになったときに助けを求めて逃げ込むための場所で、子供たちを保護し、警察等への通報を行います。この取組は全国各地で行われており、本町では235軒のご家庭が登録してくださっています。現在、PTA本部と相談し、ご協力いただけるご家庭の増加を図るため、回覧板で協力依頼する準備を進めているところです。ご協力をよろしくお願いいたします。

不審者対応避難訓練

1月9日（木）に、校舎内に不審者が侵入することを想定して、不審者対応避難訓練を行いました。警察の方に不審者役をしていただき、本校職員が刺股を持って不審者の動きを封じ込める訓練、児童生徒が安全に避難する訓練などを行いました。

児童生徒は、不審者侵入時の緊急校内放送を聞いて、教室の施錠と机や椅子を用いてバリケードを設置し、不審者の侵入に備えました。不審者が侵入した場所に近い学級では、教室前のドアから移動し、体育館へ避難しました。避難した後、スクールサポーターから防犯に関するお話をいただきました。



学力診断のためのテスト

1／16(木)、17(金)の2日間、学力診断のためのテストが行われました。4・5・6年生が4教科(国・理・算・社)、7・8年生は5教科(国・理・英・数・社)を、2日間に分けて実施しました。どの教室をのぞいても、真剣に問題に向き合っている児童生徒の姿が見られました。

この学力診断テストは、『児童生徒の学力の実態を年度内に把握し、補充指導等を通して、学力の定着を図るとともに、指導方法の改善につなげるため』実施されています。本校でも、各教科において、問題と児童生徒の解答を分析し、今後の指導に生かしていきます。

第7学年スキー宿泊学習

1月26日(日)～28日(火)に、2泊3日のスキー宿泊学習を行いました。猪苗代のスキー場で、友達と声をかけ合いながら、楽しくスキーをする生徒の姿が見られました。初めてスキーを経験する生徒もいましたが、インストラクターの指導により、3日目には多くの生徒が滑れるようになりました。この頑張りを、これからの生活に生かしてほしいです。



縦割り班活動

1月23日(木)に、今年度最後の前期課程縦割り班活動が行われました。全学年で話し合い、計画から実行まで6年生がリーダーとなって進めてくれました。最初は、遠慮がちに進めていた6年生ですが、意見をまとめて指示を出すまでに成長しています。屋内でも屋外でも、的確な指示を出して楽しませてくれました。

3年クラブ見学

1月27日(月)に、3年生のクラブ見学が行われました。6年生がリーダーシップを取り、協力して活動している様子を見て、「早く参加したい」「一緒に遊びたい」「一緒に実験したい」「一緒に作りたい」などと興味津々でした。クラブ活動は、楽しい時間であり、学年を超えて社会性を身に付ける大切な時間でもあります。

8年校外学習

成田空港スタディツアー周辺11市町村向け成田空港見学プログラムに参加し、1月29日(水)に成田空港見学に行きました。そこでは、ランプセントラルタワーの展望スペースから空港内や周辺の様子、バスの車窓から貨物地区や駐機エリア等の様子、A滑走路から飛行機が飛び立つ様子などいろいろ見学できました。

3年校外学習

1月30日(木)、社会科「道具とくらしのうつりかわり」の学習のために、河内町農村環境改善センター内の歴史民俗資料室へ行ってきました。昔の道具を熱心に見学し、ワークシートに記入する姿や資料室の方に質問する姿が見られました。



教職員コーナー 町教育のつどい

1月30日(木)、河内町の教職員が一堂に会して、大学教授を招いての研修会が行われました。「リフレクションから始めるウェルビーイングな園・学校づくり」について、講話を聞いたり、グループ協議をしたりして、大変有意義な時間を過ごしました。

